

革新的な省CO2型環境衛生技術等の実用化加速のための実証事業（一部総務省連携事業）



【令和6年度予算額 1,700百万円（1,700百万円）】



新しいライフスタイルのグリーン化を実現する革新的な環境衛生技術等の実用化加速を支援します。

1. 事業目的

2050年カーボンニュートラルに向けて、ライフスタイルのグリーン化が重要である。一方、新型コロナウイルスの感染拡大後、社会環境は大きく変わり、衛生環境への関心の高まりやデジタル化等が加速している。このため、安全・安心かつ持続可能な社会を構築するために必要な環境衛生技術のグリーン化を推し進め、エネルギー消費に伴うCO2削減を実現した新しいライフスタイルに資する技術・システムの実用化に向けた実証事業等を行う。

2. 事業内容

【政策背景】新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとして、社会において様々な場面に殺菌技術が適用される等、ライフスタイルの大きな変化が生じている。また、この変化をデジタル的に対応（テレワークの活用やAI/ICT等が社会システムに多く活用されて、人が一箇所に集中することを避ける等）する動きも進んでいる。これらの新しいライフスタイル（デジタル化された安全・安心な衛生環境創出）について、我が国が有する革新的省CO2技術の様々なユースケースの展開に向けて取り組む必要がある。

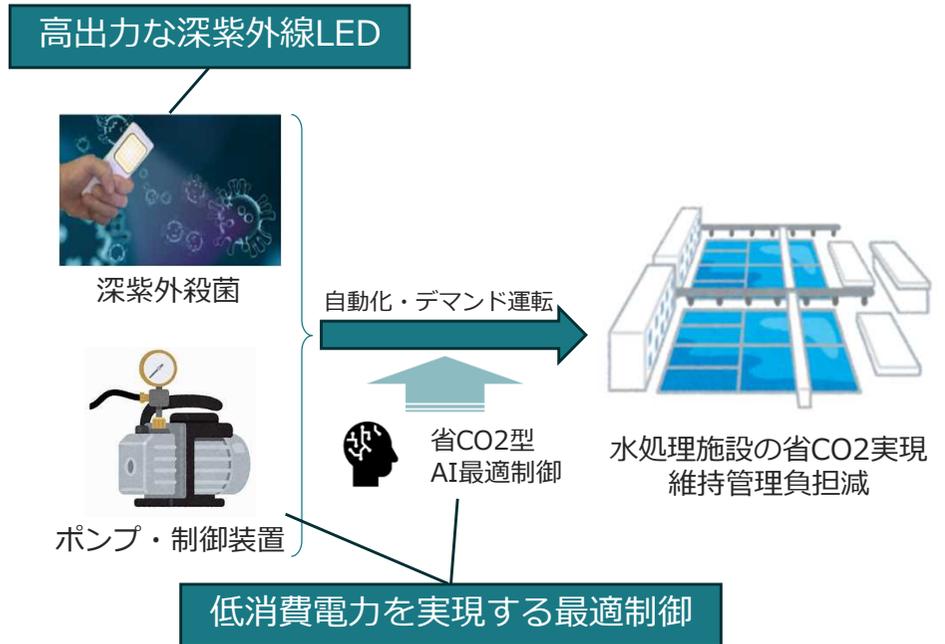
【事業概要】デジタル化された安全・安心な衛生環境に対応するため、革新的省CO2技術等の検証・実用加速化を行う。例えば、各地域に存在する水処理関連施設の衛生環境向上に資するAIを活用した省エネ型制御システム等の開発・実証を行うとともに、殺菌力が強い深紫外線を発するLEDを適用することで、省CO2型環境衛生技術の社会実装を加速させる。

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託・補助（補助率1/2）
- 委託、補助対象 民間事業者・団体等
- 実施期間 令和3年度～令和7年度

4. 事業イメージ

＜安全・安心な社会を構築する革新的環境衛生技術例＞



水処理施設、空調設備等において、消費電力最適化等による既存インフラのグリーン化と環境衛生の高度化を推進

お問合せ先： 環境省地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室

電話：0570-028-341